

貸館の概要

- 利用場所** 直方谷尾美術館新館
- 利用期間** 9月～12月頃の月曜日から日曜日までの1週間
※期間は毎年多少変更になるため美術館にお確かめください。
※月曜日は展示作業、日曜日は夕方に撤収作業を行っていただくため、展覧会期間は火曜日～日曜日の夕方（15～16時頃）までとなります。
- 利用区画** 1区画から7区画まで
※詳しくは【利用空間見取り図】をご参考ください。
- 利用料金** 1区画／1日 1,000円（消費税別途）
7区画／1日 7,000円（消費税別途）

よくあるご質問

Q. 貸館の申込開始はいつからですか？

— A. 申込開始は貸館を申し込みたい月の1年前の月初めです。例えば2024年9月16日(月)～22日(日)までの一週間、借りたい場合申し込めるのは2023年9月1日(金)から（1日が休館だった場合は次の開館日から）となります。

Q. 申込はいつまで受け付けていますか？

— A. 申込は展示したい期間初日の7日前まで受け付けています。

Q. 貸館の借りたい時期が他の団体・個人と被った場合はどうなりますか？

— A. 貸館の申込は申込の早い方が優先となります。同時に2団体以上が申込に來られた場合はその場でくじ引きとなります。

貸館の流れ

1. 申請書類の入手

美術館受付で申請書類を直接受け取るか、美術館 HP (<http://yumenity.jp/tanio/>) の施設案内ページより【貸館利用許可申請書】、【貸館展示計画書】をダウンロードし、記入してください。
※【貸館展示計画書】はその時点で決まっているところのみご記入ください。



2. 書類提出・料金の支払い

記入した申請用紙を、美術館までご提出ください。申請用紙の受け取りと同時に貸館料金のお支払いをお願いします。貸館料金のお支払いをしていただくと、予約が確定します。



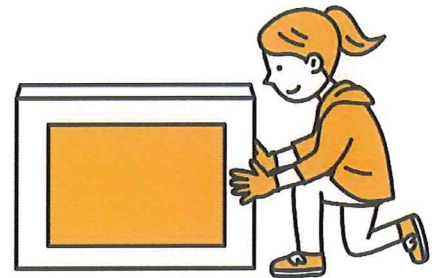
3. 申請許可書の配布・展示計画書の提出

貸館の開始される翌年 9 月頃までに、申込のあった団体・個人に対し、【申請許可書】を発送いたします。また、【貸館展示計画書】の空欄を全て埋めたものを予約日の 1 ヶ月前までにご提出ください。



4. 展覧会の展示作業

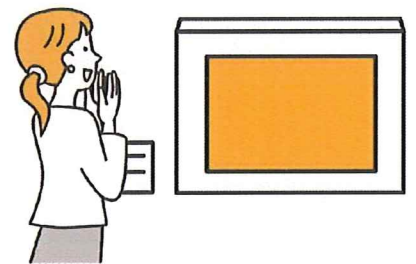
展示作業は、美術館の休館日にあたる月曜日の9:30~17:30の間に行っていただきます。【貸館展示計画書】で事前申請のあった道具・備品は貸出が可能です。それ以外の展示作業に必要な道具は主催者様をご用意ください。



5. 展覧会の実施

展覧会開催中は毎日、受付と人数の集計を行い、入館者数を美術館へご報告ください。報告のための記入用紙は美術館よりお渡ししますが、入館者のご連絡先などを控えたい場合は別途で芳名帳をご用意ください。

また、物販は展示会場では行うことはできません。美術館の玄関フロアで行っていただきますので、展示会場内の受付とは別に物販用受付をご用意ください。



6. 作品の搬出作業・清掃

展覧会最終日夕方(15:00 または 16:00)から撤収作業を行っていただきます。展示作業と同じく、撤収作業を行う際の人手・道具などは主催者様側がご準備ください。撤収作業後は美術館職員が点検を行い、問題が無ければ終了となります。



その他ご不明な点がございましたらこちらまで▼

直方谷尾美術館事務局 0949-22-0038

(対応時間 9:30~17:00 祝日を除く月曜日は休館のため対応不可)